

平成18年7月1日

日本学術振興会  
プロセスシステム工学第143委員会  
委員長 長谷部 伸治

プロセスシステム工学第143委員会  
第158回委員会・平成18年度第2回研究会 開催通知  
(143委員会ホームページ <http://pse143.chase-dream.com/>)

1. 日時：2006年7月21日(金) 13:00～17:00
2. 場所：弘済会館 (東京都千代田区麹町5-1 / 電話：03-5276-0333)  
(交通：JR中央線・地下鉄丸の内線「四ッ谷駅」下車徒歩3分)
3. 委員会：(13:00～13:10)
4. 研究会：(13:10～17:00)

テーマ1：PSE 2006/ESCAPE-16 参加報告

13:10～14:10 PSE 2006/ESCAPE-16 参加報告  
東北大 山下 善之 委員, 名工大 橋本 芳宏 委員, 奈良先端大 野田 賢 委員

テーマ2：情報伝送・処理技術とこれからのプラントオペレーション

14:10～14:50 「広域プラント異常監視システムの開発」  
(株)ジャパンエナジー 後藤 治久 氏  
<概要>製油所でプラントの異常を早期に発見するため、固定式と、防爆無線を利用した移動式の異常監視システムを開発した。これらのシステムには防爆マイクロフォンとカメラを搭載し、音及び画像による監視を実施する。開発した監視システムと製油所において模擬異常を検知した実験等について発表する。

14:50～15:10 コーヒーブレイク

15:10～15:50 「作業効率最適化システム」  
横河電機(株) 桑原 一 氏  
<概要>従来、物理量を計測しこれを制御することによりオートメーションが発展し、プラントの運転効率に大きく寄与してきた。本講演においては、オートメーションに加えて、人を計測して人の業務を改善することを目的とする作業者の業務効率最適化システムおよびその実現について提案する。

15:50～16:30 「無線通信の基礎とプラント内での無線の活用の今後」  
(株)山武 鄭立 氏  
<概要>本講演では、最新ワイヤレス・センサ・ネットワークの国際標準である IEEE 802.15.4 および ZigBee を紹介し、ワイヤレス・センサ・ネットワークの工業オートメーションへの適用のメリットと問題点について述べる。

16:30～17:00 総合討論